

プール作ろうよ!🌈

これまで、、、

砂に水をかけ力を加えると固まること、固まった砂に粒子の細かい砂をかけ続けることで、硬くなっていくことを泥団子作りで経験してきました。

大きな水たまり

砂場に大きな山を作り、水をどんどん流すと大きな水たまりができました。それを見て「プール作ろうよ!」とプール作りの始まりです。



プールを作るには



(砂と水をまぜて)
「コンクリートで固めなきゃ!」

「水かけても固まるよ」
「ほんとだ! こっちの方が早いかも!」



泥団子作りの経験を生かしてプールの壁作りをしていました。また、直接水をかけて固めるという工夫をする姿もあり、プールが完成しました。



プールに水を入れてみよう!

「流してもいい?」
「もう少し待ってー!」

「おっけー!」
「いくよ! セーの!」

「あ、ここ壊れてる!」
「待って、ここもっと高くしようよ。」
「よし! もう一回流してー!」



といを使って水を入れていきます。みんなでかけ声をかけ合いながら、水を流すとどんどん水が溜まり、子どもたちは大喜びです。

しかし、水がいっぱいになると壁から溢れてしまいました。溢れた場所の壁を高くし、また水を流し、試行錯誤を繰り返す中で、友だちと想いを伝え合い共感し「やってみよう」と同じ目標になり、力を合わせていく楽しさを感じています。